

SCHOOL GUIDE 2026

ONWARD

君の全力に全力で応える



学校法人 古川学園
上越高等学校

令和8年度 学校案内

建学の精神

～受け継がれていく心～

自主

自ら進んで
物事に取り組む

誠実

相手にまごころを
持って接する

礼節

礼儀を重んじ、
節度ある行動をする



Contents

- 03 わたしが上越高校を選んだ理由
- 04 進路実現に向けて
- 05 上越高校の特色
- 07 学習指導
- 09 コース紹介
- 11 部活動紹介
- 13 EVENT CALENDAR
- 15 SCHOOL MAP
- 17 令和8年度入学試験・支援制度

【上越高校の教育】

教育目標

伝統を踏まえ、次世代国家と社会の要求にこたえうる心身ともに健全な人を目指し、規律正しく、教養豊かで、よりよく生きる力を備えた人を育成する。

指導方針

- 1 一人一人の生徒を大切に、精神的にたくましい生徒を育てるために、厳しく鍛える指導をする。
- 2 生徒の進路第一希望を達成させるために、具体的で実践的な指導をする。

【求める生徒像】

本校の特色をよく理解し、広く何事に対しても興味、関心を持ち、将来の目標に向かって学び続け、果敢にチャレンジする生徒。



上越高等学校長
早川 智

上越高等学校は、明治37年に創立され、本年に創立121年目を迎えた歴史と伝統のある、全日制普通科の私立高校です。

「自主・誠実・礼節」を建学の精神とし、創立以来、自己を磨き創造的に思考する力と、互いに敬愛する心を育む教育を続けています。この根本精神は、社会の各界で活躍する卒業生を通じて輝いているものと思います。

創立110周年を記念して校舎を全面改築し、その後の人工芝第2グラウンドの設置、創立120周年における第2体育館と生徒寮の建築などにより、様々な面で教育活動と教育環境の充実が図られ、夢を持って入学してくる生徒の期待に応えるように努めてまいりました。

授業は、思考力、判断力、表現力の育成を重視し、ICTの活用、対話型授業を推し進めており、国際交流や留学支援などの国際理解教育も本校の魅力になっています。生徒は、将来の目標を持って生き生きと学習し、部活動、ボランティア活動に意欲的に取り組んでいます。

昨今の社会状況の変化は大変めまぐるしいものがありますが、本校は、常にその変化に応じた新しい教育の形を模索し続け、これからも生徒が社会に貢献し輝く人材となるよう支援してまいります。

わたしが上越高校を選んだ理由

先輩の声を紹介します。

あなたは、どんな思いで学校を選びますか。

勉強がしたい！部活がしたい！スクールライフを楽しみたい！

あなたの思いはきっとある！



1年1組 杉浦 悠斗
(富山市立速星中学校出身)

僕が上越高校を受験した理由は、サッカーに対する環境が充実していたからです。いつでも、どんな気候でもすぐに自分を鍛えることができるからです。



1年1組 富山 悠可
(上越教育大学附属中学校出身)

私の姉が上越高校を笑顔で卒業したところを見て、私もこんな風になりたいなと思ったからです。



1年2組 酒井 悠月
(上越市立城西中学校出身)

学校説明会の際に来ていただいた先生の「夢に向かって一緒に頑張ろう」という言葉がすごく胸に刺さりました。上越高校で野球をして、甲子園に出場したいです。



1年2組 北川 夢彩
(妙高市立新井中学校出身)

私が上越高校を志望した理由は、設備の整った環境での学習と充実した部活動との両立ができると思ったからです。



1年3組 中村 志乃
(上越市立直江津東中学校出身)

オープンスクールに参加した際、学校生活が楽しそうだったからです。高校に入ったら、レベルの高い環境で、全力で柔道に打ち込もうと思っていました。



1年3組 室橋 謙
(上越市立直江津中学校出身)

きれいな校舎と充実した施設で学びたいと思い、上越高校を選びました。高校ではギターをするために音楽部に入り、仲間と楽しくバンドをしています。



1年4組 小松 詩龍
(三浦市立南下浦中学校出身)

入学の決め手は、いつでもサッカーができる環境が近くにあること、そして特色ある学校行事です。地元の学校にはないスキー教室など、とても楽しそうに感じました。



1年4組 坪井 七菜
(上越市立雄志中学校出身)

ボランティア活動が好きです。上越高校では、地域貢献活動に力を入れていると知り、私も上越高校に入学して地域貢献活動に参加したいと思ったからです。



1年5組 植木 瑛斗
(上越市立城北中学校出身)

校舎の設備がとても良く、行事や部活動もたくさんあるので、自分がしたいことが見つけられる良い学校です。



1年5組 檜出 佳奈
(上越市立柿崎中学校出身)

私はテニスでインターハイに出場するために、上越高校を選びました。環境はもちろん、先生方の手厚いサポートもあり、自分のやりたいことに没頭できる学校です。

進路実現に向けて



上越高校の進路実現サポート

3年間を通してきめ細かいサポートを生徒一人ひとりに行い、体系的な取り組みの中で、希望する進路に導いていきます。



ステップ1【1学年】

生徒たちが興味関心を抱く授業と、地域と連携した活動を展開します。自主的に調べ、考え、意見を交換し合うプロセスを通して、思考力、判断力を育み、将来を意識した創造的な学力の向上を目指します。



ステップ2【2学年】

グローバル特進、進学、キャリアデザインのコース編成を通して、生徒の進路に応じたきめ細かい指導を展開します。外部講師による「みらい講話」を通し、社会で活躍する方の考えや視点を学び、進路に直接役立つキャリア教育をすすめます。



ステップ3【3学年】

自ら学びに向かう力や他者と協働する力、実社会で生きる知識と技能、そして、思考力と判断力を伸ばし、個別進路面談を重ね、生徒一人ひとりの強みを生かせる進路をともに模索します。複雑で変化の激しいこれからの時代を生き抜く土台を作ります。

1年生から年2～3回の個人面談を実施します。進路希望調査をもとに、一人ひとりの進路活動がしっかりと進められるよう、担当が寄り添います。2年生後半からは、進路指導担当も加わり、より充実したサポート体制がとられます。



2年生の3学期を3年生の0学期と位置づけ、保護者への進路説明会を行っています。3年生になる前に、生徒とともに保護者にも進路の取り組みを理解してもらいます。



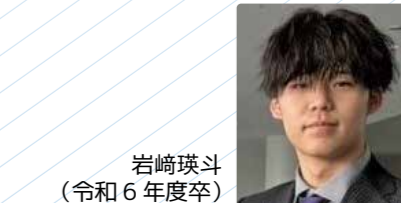
宮下海勇
(平成30年度卒)

中学生のみなさん、こんにちは。平成30年度卒業生の宮下海勇です。「頑張る生徒を、全力で応援してくれる」、これが上越高校の1番の特徴です。私は勉強に最も力を入れ、志望大学に合格することができました。しかし、これは私1人では実現することができませんでした。生徒1人1人に合わせた、先生方のサポートのおかげでもあります。頑張ることは、勉強である必要はありません。部活でも、趣味でも、先生方は頑張るあなたを全力で応援してくれます。「上越高校でよかった。」卒業時に、そう思うに違いありません。ぜひ、上越高校で青春を謳歌してください。



小関愛里
(平成30年度卒)

大学を卒業したあと、神奈川の大学で広報の仕事をしています。社会人になると、覚えることがたくさんあります。勉強することがたくさんあります。上越高校での3年間で、「やらされて勉強している」感覚が薄くなり、自分から取り組める力を身に付けたことが、大人になってからの自分を助けてくれています。高校調べや勉強はもちろん大事ですが、それ以上にみなさんにしてほしいことは、「中学生の今しか出来ないこと」をしっかりとやることです。中学校生活を全部楽しみきってから高校に行ってください。高校では、また楽しいことが待っています。



岩崎瑛斗
(令和6年度卒)

高校に入る前は、何となく高校で充実した日々を過ごせばいいや、くらいに思っていました。しかし、部活動を兼部して、地域活動やイベントで色々なことを体験したことで、自分が心から楽しいと思えることを発見できました。大学生になっても、やりたいことをたくさんやろうと思ひ、色々なサークル、部活に入りました。勉学との両立は正直大変ですが、心身ともにすごく充実しています！積極的に色々なことを試してみ、自分が楽しいと思えることを見つけましょう。高校生になったら何をしたいか、今のうちから目標を書いておくといいと思います。

上越高校の特色

地域貢献活動

上越妙高駅ゆかた祭り

「上越妙高駅周辺を盛り上げるために何かできないか」と、生徒が発案して平成30年に始まりました。今ではすっかり上越妙高駅の夏のイベントとして定着しています。当日は、爽やかな浴衣に身を包んだ生徒たちが、子どもたちを全力で楽しませます。



ボランティア活動

インターアクトクラブ



夏休みに、小学生に勉強を教えました。



ショッピングセンターでの献血呼びかけに協力しました。

野球部・剣道部



春日山城の「土の一袋運動」に参加しました。

料理部・写真部



地元の遊園地のイベントに参加しました。

ダンス部



ショッピングセンターでダンス教室を開きました。

サッカー部



地元のお祭りの民踊流しに参加し、会場を盛り上げました。



イベント設営のお手伝いをしました。

紹介したものはほんの一例です。海岸や山間部の清掃活動、お祭りのゴミ拾いをしたり、介護施設に慰問に行ったり、イベントのお手伝いをしたり、マラソン大会のスタッフをしたり... 上越高校生は、様々な形で地域の皆さんとつながっています。

国際理解活動

留学生との交流

毎年、様々な国から留学生を受け入れています。ここ数年だけでも、ドイツ、チェコ、インドネシア、フィンランド……世界各国からの留学生と日常的にふれ合うことで、視野が広がり、今まで気付かなかった自分に気付くことができます。

そして、上越高校から海外に留学することもできます。高校在学中の留学経験は、人生において大きな財産となります。自分の可能性を広げられるチャンスが上越高校にはあります！



イングリッシュチャレンジセミナー

グローバル特進コースでは、日本の学校で学ぶ留学生と、1泊2日の日程で交流します。留学生とは英語で話し、アドバイスもらいながら地域の魅力を考え、英語でプレゼンテーションを行います。はじめは戸惑う生徒たちも、留学生との交流を通して、国際理解により意欲的な姿勢を身に付け、英語力とコミュニケーション力を高めます。



講演会、交流授業

1年間を通して、外国の方を招いた講演会、交流授業を行っています。外国の文化や生活を直接聞くことで、世界に向けた興味、関心が高まります。

日本の大学に留学している方にお話をいただいたり、留学生と一緒に日本の料理を作ったりしました。



部活動での交流

部活動・クラブを通じた国際交流も行っています。柔道部は令和5年に市の代表としてドイツ遠征に行き、その後国際交流を続けながら新しい形の柔道を模索しています。また、韓国交流クラブは、韓国の高校とSNSを通じた交流を行っています。昨年度はカルチャーボックスの交換を行いました。



学校の本丸は学習!

上越高校では、授業を中心とした学習指導を学校生活の最大の柱と考えています。生徒自身が自分の可能性に気づき、主体的に学習に取り組むよう、各教科で趣向を凝らした授業を展開しています。

◇国語

国語の授業は、従来の一方向的な授業から脱却し、主体的で対話的な学びを重視しています。生徒が「自分ごと」として学ぶことを意識し、自分の言葉で感想やまとめを書く場面を設定しています。授業では、ペアワークやグループワークを通じて自分たちの意見を交換し、より良いものへとまとめていきます。これは、相手の意見を理解し、自分の考えを見直す機会になっています。生徒たちは他者との対話を通じて思考を深め、異なる視点を受け入れる力を養います。国語の授業は単なる知識の伝達にとどまらず、思考力や判断力、表現力を育む場となっています。生徒たちは互いに学び合い、豊かな表現力を身につけています。



◇数学

数学の授業では、基礎的かつ基本的な概念や原理、法則を理解することを通じて、自然界や社会に存在するさまざまな事象を数理的に考察し、処理する力を養います。この過程で、論理的に物事を考える思考力や、独創的なアイデアを生み出す創造力を育てることを目指します。また、問題を検証した上で、事象の特徴を簡潔に表現する力を身につけることも重要な目標です。授業は、数学の楽しさや有用性を実感できることを重視しています。数学を通して、生徒たちは論理的に考察する力を養い、学問としての数学だけでなく、日常生活や社会での問題解決にも役立つスキルを身につけます。数学の魅力を感じながら、未来につながる力を育む授業を展開しています。



◇英語

英語の授業では、生徒が英語を楽しく学びながら、実践的なスキルを身につけられるよう、様々な工夫を凝らしています。まず、基礎力をしっかりと定着させることを重視し、文法や語彙を丁寧に学びます。その上で、実生活で応用できる力を養うため、ペアワークやリスニング活動、またALTとの発音練習や音読を通じて、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの4技能をバランスよく伸ばします。希望者にはスピーチコンテストへの参加機会を提供し、挑戦する場を設けています。英検受験者も年々増加しており、試験対策にも力を入れています。また、個別学習をサポートするために「Englishサブリ」を活用し、生徒一人ひとりのペースに合わせた学びを実現しています。



◇理科

自然界の現象を科学的な視点で理解する力を育むために、理科の授業では物理、化学、生物に加え、一部のコースでは地学も取り入れています。これにより、幅広い分野を横断的に学び、自然の仕組みを多角的に捉える力を養います。授業では単なる知識の習得にとどまらず、実験や観察を通じて得た知識を活用し、深く探究する姿勢を育てます。さらに、課題解決型の学習を通じて、問題を発見し、仮説を立て、それを検証するプロセスを経験することで、論理的思考力や創造力を磨きます。これらの学びは、日常生活や社会の課題に対して科学的な視点でアプローチする力を身につけることを目指しています。理科の授業を通して、科学的な知識を基盤に、持続可能な社会の構築に貢献できる人材を育てます。



◇地歴・公民

地歴公民の授業では、生徒一人ひとりが社会の一員として主体的に考え、行動できる力を育むことを目指しています。授業は、政治や経済、環境問題など現代社会の課題に対する深い関心を引き出し、自分なりの意見を形成するプロセスを中心に据え展開しています。生徒たちが社会の形成者としての役割を実感し、より良い未来を築くための行動力を身につけることが目標です。「温故知新」の精神で、過去の歴史や文化を学び、その知恵を現代に活かすことで、新しい視点やアイデアを生み出す力を育てます。単なる知識の習得に留まらず、歴史を通じて未来を見据える力を養うものです。地歴公民の授業は、単なる教科の枠を超え、生徒が社会と向き合い、自らの可能性を広げる場です。

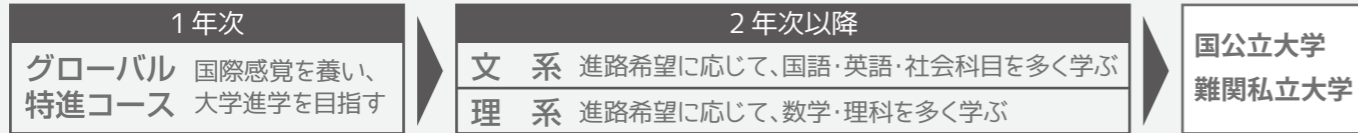


教育課程表

教科	科目	必修	標準単位数	グローバル特進コース				普通コース 進学クラス			普通コース キャリアデザインクラス			
				1年	2年		3年		1年	2年	3年	1年	2年	3年
					文系	理系	文系	理系						
国語	現代の国語	○	2	2					2			2		
	言語文化	○	2	2					2			2		
	論理国語		4		2	2	3	3		2	3		3	3
	文学国語		4		3		3			2	2		3	2
	古典探究		4		2	2	2	2		2	2			
地歴	地理総合	○	2	2					2			2		
	地理探究		3		(3)	(3)				(2)	(3)			
	歴史総合	○	2	2					2			2		
	日本史探究		3		(3)	(3)				(2)	(3)		2	3
	世界史探究		3		(3)	(3)				(2)	(3)			
	地理演習						(3)	(3)						
	日本史演習						(3)	(3)						
世界史演習						(3)	(3)							
公民	公共	○	2	2					2			2		
	倫理		2				3							
	政治・経済		2		3					2			2	
	公民探究									2				2
数学	数学Ⅰ	○	3	3					3			3		
	数学Ⅱ		4		4	4				4			4	
	数学Ⅲ		3					(3)						
	数学A		2	2					2			2		
	数学B		2		1	1	2	2		2				
	数学C		2		1	1	1	1			<2>			
	数学探究							<2>			3			3
理数数学演習							(3)							
理科	物理基礎	△	2	2					2			2		
	物理		4			(3)	(3)			(2)	(3)			
	化学基礎	△	2	2					2			2		
	化学		4			3	3			(2)	(3)			
	生物基礎	△	2		2	2				2			2	
	生物		4			(3)	(3)			(2)	(3)		2	3
	地学基礎	△	2											2
理科探究						3								
保健 体育	体育	○	7~8	3	2	2	2	2	3	3	2	3	3	2
	保健	○	2	1	1	1			1	1		1	1	
芸術	音楽Ⅰ	△	2	(2)					(2)			(2)		
	音楽Ⅱ										(2)			(2)
	美術Ⅰ	△	2	(2)					(2)			(2)		
	美術Ⅱ										(2)			(2)
	書道Ⅰ	△	2	(2)					(2)			(2)		
書道Ⅱ										(2)			(2)	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	○	3	3					3			3		
	英語コミュニケーションⅡ		4		4	4				4			4	
	英語コミュニケーションⅢ		4				4	4			4			4
	論理・表現Ⅰ		2	2					2			2		
	論理・表現Ⅱ		2	2	2	2				2				
	論理・表現Ⅲ		2				2	2			2			
英語探究						2	<2>			<2>				
家庭	家庭基礎	○	2		2									
	家庭総合	○	4							2	2		2	2
	ファッション造形基礎												<2>	
	ファッション造形													<4>
	フードデザイン												2	
調理												<2>	<4>	
情報	情報Ⅰ	○	2	2					2			2		
	情報探究							2	2					
	プログラミング演習													<2>
商業	情報処理		2										<2>	<2>
総合	総合的な探究の時間	○	3~6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	LHR	○		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	合計			34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34

都合により教育課程を変更することがあります。
※ ()は1教科内での選択、< >は複数教科にまたがる選択・組み合わせです。

Advance



グローバル特進コース

- 国公立大学・難関私立大学の合格を目指す
- 共通テスト受験を見据えたカリキュラム
- 実績ある基礎力・応用力の育成



グローバル特進コース
西條 愛生さん
(上越市立城北中学校出身)

国語の先生が、
ためになる話を授業で
してくれるので結構好きです。
英語の授業は、自力で日本語訳を
してくれるのが前提なので
大変ですが、頑張っています！



チームの連携が取れるように
積極的に声を出しています。
「みんなで勝つ」という気持ちで
練習しています。
みんなでボールをつないで
得点につながったときが最高です！



毎年、様々な国からの
留学生を受け入れています。
現在は、フランスとパキスタンの
留学生が、仲間と学校生活を
送っています。



国公立大学合格者	令和6年度	7名
共通テスト受験を意識し、 国公立大学をめざす カリキュラムのもと、 実績を伸ばしつつあります。	令和5年度	6名
	令和4年度	3名
	令和3年度	9名
	令和2年度	2名
	令和元年度	7名

1年次時間割 授業時間 55分、週 34 単位 / 1日 6 時限

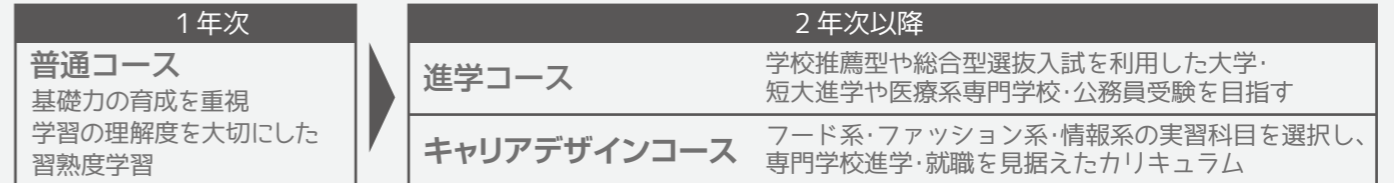
	月	火	水	木	金	カセット
1	歴史総合	ECI	数学I	数学A	言語文化	歴史総合
2	言語文化	体育	公共	芸術	地理総合	現代の国語
3	化学基礎	数学A	化学基礎	現代の国語	芸術	保健
4	物理基礎	地理総合	情報I	情報I	数学I	
5	論理表現I	公共	体育	ECI	体育	
6	ECI	物理基礎	LHR	数学I	論理表現I	

※カセット授業…週ごとに時間割の異なる位置に組み込まれる授業
※「総合的な探究の時間」は時間割外

令和7年度進学実績

(国公立)	(私立)
新潟大学工学部 (2名)	早稲田大学国際教養学部
富山大学教育学部	立教大学異文化コミュニケーション学部
新潟県立看護大学看護学部	明治大学法学部 (他1学部)
横浜市立大学国際教養学部	立命館大学文学部
長野大学企業情報学部	津田塾大学学芸学部
三江市立大学工学部	日本大学法学部 (他3学部)
	東洋大学経済学部
	駒澤大学法学部 (他1学部)
	他

General



普通コース

- ひとりひとりの個性を生かした資格取得や進路実現を目指す
- 進学コースとキャリアデザインコースに分かれて、充実した授業展開(2年次から)



高校に入っても学習面でつまずく
ことがなく、中学校のときの学習が
今に生きている感じがします。
地理の授業などで、
グループで話し合うのが楽しいです！



練習では、常に試合のことを
意識しています。
一人一人の意識が高いです。
先輩・後輩関係なく
みんなの仲がいいのも、
卓球部のいいところです！

普通コース
堀 凱生斗さん
(燕市立吉田中学校出身)

進学コース

2年生からは選択科目が増え、自分の進路に合わせたカリキュ
ラムを学ぶことができます。1年次に身に付けた基礎力をさら
に伸ばしながら、一人ひとりの進路に合わせた力を育成します。



普通コースでも、留学生
の受け入れや国際交流授
業などの国際理解活動
を行います。ALTのロッド
先生の英語の授業は、と
ても人気があります。

キャリアデザインコース



調理系
和食・洋食・中国料理から製菓まで、幅広く調
理を学ぶとともに、食生活について考えます。

ファッション系
洋服や和服の基礎的な製作を通して、効率
よく正確に作業を進める方法を自ら考え実
行します。

情報系
情報処理をメインに、3年次はプログラミ
ングも学びます。情報処理検定やワープロ
検定にチャレンジします。

1年次時間割 授業時間 55分、週 34 単位 / 1日 6 時限

	月	火	水	木	金	カセット
1	歴史総合	保健	公共	ECI	数学I	ECI
2	化学基礎	化学基礎	情報I	言語文化	芸術	地理総合
3	現代の国語	言語文化	現代の国語	芸術	情報I	歴史総合
4	体育	数学A	論理表現I	数学I	ECI	
5	数学A	数学I	地理総合	公共	物理基礎	
6	論理表現I	体育	LHR	物理基礎	体育	

※カセット授業…週ごとに時間割の異なる位置に組み込まれる授業
※「総合的な探究の時間」は時間割外



卒業生からのMessage

令和6年度卒業
新潟大学工学部
齋藤 瑠花さん
上越教育大学附属中学校出身

私は3年間卓球部に所属し、たくさんを学び、技術はもちろん、
人としても大きく成長することができました。同じ目標を持つ仲間と
ともに戦った日々は、私にとっての青春です。中学生の皆さん、受験
勉強や部活動など、諦めないで何事も全力で、頑張ってください！



部活動

多彩なジャンルから選べる上越高校の部活動。
新たなスタートで新しい挑戦をはじめよう。

スポーツ系

サッカー部



2024ニューバランス
チャンピオンシップ全国優勝

昨年度はいよいよ全国大会優勝を果たしました！
今年もより高いレベルを目指し、地元、そして日本各地から集まる仲間たちと日々の練習に励んでいます！

ダンス部



日本テレビ
高校 No.1 ダンス動画コンテスト
「LOVE ダン 2025」優勝

全国高等学校ダンスドリル選手権大会4年連続出場。
昨年度は、テレビ番組の動画コンテストで全国131校の頂点に立ちました！
東京国立競技場でのパフォーマンスや、有名アーティストとの共演など、今年も様々な舞台上で活躍しています！

カルチャー系

音楽部



写真部



インターアクトクラブ



美術部



モード部



英語部



書道部



プログラミング部



囲碁将棋部



高校生活のすべてを

イベントカレンダー

最高の仲間と最高の思い出を！



- ・入学式
- ・遠足

- ・大学見学
- ・イングリッシュ
- ・チャレンジセミナー

- ・学園祭

- ・生徒会役員選挙

- ・スキー授業（1年生）
- ・学年末考査

4

5

6

7

8

9

10

11

12

1

2

3

- ・生徒総会
- ・中間考査
- ・生徒面談

- ・体育祭
- ・期末考査

- ・スポーツ大会
- ・ゆかた祭り
- ・保護者面談

- ・中間考査

- ・期末考査

- ・修学旅行（2年生）

- ・卒業式
- ・全校プレゼンテーション大会



School Map

勉強や部活動、日々のスクールライフにおける充実した環境があります。整った設備の中で、一段とパワーアップした高校生活がスタートします。



④ 第1体育館



④ 第1体育館 ランニングロード・ギャラリー



⑤ 屋内練習場



⑥ 第1グラウンド



⑦ 人工芝サブグラウンド



① 第2体育館



② 柔剣道場「鳳翔館」



③ HR教室 (2F/3F/4F)



④ 図書室



⑧ 人工芝テニスコート



⑨ 人工芝第2グラウンド



⑩ 生徒寮 外観

Facilities

充実の環境設備



保健室



男女トイレ (1F~4F)



エレベーター (1F~4F)



ウォーターサーバー



情報教室



被服実習室



調理実習室



コンビニ自動販売機



大型黒板/ICT電子黒板



生物化学実験室



音楽室

School Building

校舎外観



⑩ 生徒寮 食堂



令和8年度入学試験

1. 募集学科・募集定員 普通科 200名

2. 試験日程等

入試区分	Web出願・ 受験料支払い	調査書等提出(中学校)	試験	合格発表
推薦入試	令和7年12月1日(月)～ 令和8年1月9日(金)	令和8年1月13日(火)～ 令和8年1月14日(水)	令和8年1月20日(火)	令和8年1月22日(木)
専願1次入試				
スポーツ専願入試 併願入試				
一般入試	令和8年2月1日(日)～ 令和8年2月11日(水)	令和8年2月12日(木)～ 令和8年2月13日(金)	令和8年2月17日(火)	令和8年2月18日(水)
専願2次入試	令和8年3月12日(木)～ 令和8年3月13日(金)	令和8年3月12日(木)～ 令和8年3月13日(金)	令和8年3月14日(土)	令和8年3月16日(月)

充実した支援制度

本校独自の給付型奨学金・支援制度

1. 特別奨学金

- ① 学業推薦または専願1次入試において、中学校3年間の9教科評定平均が4.3以上の者に、毎年10万円を給付する。
 - ② 学業推薦または専願1次入試において、英語検定、数学検定のいずれか準2級以上を取得した者に、初年度10万円を給付する。
 - ③ スポーツ推薦入試において、当該競技に特に秀でた者に毎年奨学金を給付する。
- * 学業推薦、スポーツ推薦による入学者全員が特別奨学金の対象になるわけではありません。
* 給付は①～③のいずれかです。

2. 部活動奨励金

スポーツ専願入試による入学者に毎年25,000円を給付

3. 兄弟姉妹優遇制度

入学年度に兄か姉が在籍(現1・2年生)または入学する者に、入学金の半額相当を給付

4. 上越高等学校奨学金

年額36,000円を給付。詳細は入学後に案内します。

5. 遠距離通学支援

電車通学で1か月の定期代が1万円を超える者に、補助金を給付

6. 杉山国際理解教育基金

留学を希望する者に、補助金を給付
英語検定2級以上を受験する者には、検定料の半額を補助

国や県などの公的支援制

1. 国の高等学校就学支援金

国が行っている授業料支援制度で、所得の状況によって金額が変わります。

2. 新潟県の学費補助・入学金補助

返還する義務はありませんが、所得制限があります。

3. 上越市・妙高市・糸魚川市等の学費助成

返還する義務はありませんが、所得制限があります。

沿革

明治37年	女子裁縫学校として創立	平成26年	創立110周年 新校舎完成
大正7年	高田実科女学校と改称	平成27年	柔剣道場完成
昭和2年	高田高等家政女学校と改称		人工芝サブグラウンド完成
昭和23年	高田家政高等学校と改称		人工芝テニスコート完成
昭和36年	高田女子高等学校と改称	平成28年	人工芝屋内練習場完成
昭和57年	上越高等学校と改称	平成30年	人工芝グラウンド完成
昭和58年	普通科男女共学を実施	令和6年	創立120周年 第二体育館・生徒寮完成
平成16年	創立100周年		



撮影：写真部

通学アクセス 「高田駅」より徒歩約5分

●日本海ひすいライン(糸魚川方面)

糸魚川駅--えちご押上ひすい海岸駅--梶屋敷駅--浦本駅--能生駅--筒石駅--
6:55 6:58 7:01 7:05 7:11 7:18
名立駅--有間川駅--谷浜駅--直江津駅(乗換え:妙高はなうまライン~妙高高原行)
7:23 7:28 7:32 7:39
直江津駅--春日山駅--高田駅
7:44 7:49 7:53

●JR信越本線上り・妙高はなうまライン(柿崎方面)

柿崎駅--上下浜駅--潟町駅--土底浜駅--犀潟駅--黒井駅--
7:17 7:21 7:24 7:27 7:30 7:35
直江津駅(直通:妙高はなうまライン~妙高高原行)
7:39
直江津駅--春日山駅--高田駅
7:44 7:49 7:53

●JR信越本線下り・妙高はなうまライン(妙高高原方面)

妙高高原駅--関山駅--二本木駅--新井駅--北新井駅--
7:11 7:19 7:27 7:38 7:42
上越妙高駅--南高田駅--高田駅
7:49 7:52 7:54

※時間はダイヤ改正により変更になる場合があります。



学校HP

〒943-0892 新潟県上越市寺町3丁目4-34
TEL: 025-523-2601(事務室) / 025-524-1249(教務室)
FAX: 025-522-4515
MAIL: joetu-hs@jorne.or.jp



「自主・誠実・礼節」



学校法人 古川学園

上越高等学校

明治37年(1904年) 創立

令和6年(2024年) 創立120周年

校章の由来

全容は鳳が力強く天空を飛翔する姿を表す。
三本の銀の線は天地人の三大調和を象徴し、
緑は平和を表す。